

頭頸部癌診療の基本研修のすすめ

頭頸部腫瘍・耳鼻咽喉科はあまり知られていませんが、耳鼻咽喉科領域の悪性腫瘍の診療のすべてを担っている診療科です。その診療にはダイナミックかつ繊細な手術が含まれる一方、緻密な計画性と臨機応変な対応を必要とする化学放射線療法も含まれます。また、QOLに直結している腫瘍が多いため、全人的な診療が求められます。

頭頸部癌診療のスタートとして視触診、内視鏡操作の熟練が必要です。これらは、将来耳鼻咽喉科医として頭頸部癌を扱わなくても有用な技術です。放射線治療科、食道外科、消化器内科等との関連が多いので、将来的にそれらの分野に進みたいレジデントにも重要な知識になりますので、一緒に学んでいきましょう。

スタッフ

- ◆ 横島 一彦 ・日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門医・専門医研修指導医
・日本がん治療認定医機構認定医
・日本頭頸部外科学会頭頸部がん指導医
・日本内分泌外科学会専門医
- ◆ 加藤 大星 ・日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門医
・日本がん治療認定医機構認定医
- ◆ 馬場 大輔 ・日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門医
・日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医
- ◆ 清家 尚真

週間スケジュール

	朝	午前	午後	夕方以降
月	頭頸部カンファレンス	外来	課題研究	
火	病棟処置	手術		
水	食道カンファレンス	手術		
木		病棟・外来	課題研究	グランドカンファレンス
金		病棟・外来	病棟・外来	頭頸部カンファレンス

